

## 2016年5月度 活動報告

5  
月

- 6 日 第7回常務理事会
- 10 日 消費者月間 街頭啓発活動、平成28年度栃木県・壬生町防災図上訓練
- 11 日 BCP セミナー  
熊本地震ボランティア報告会(とちぎボランティアネットワーク主催)
- 12 日 栃木放送番組審査会、食の安全ネットワーク全体会  
" 栃木県総合防災訓練第1回全体会議
- 13 日 平成28年度第1回とちぎ地産地消県民運動実行委員会  
" 栃木県総合防災訓練第一回全体会
- 15 日 フェスタ my うつのみや
- 17 日 とちぎの元気な森づくり県民会議
- 18 日 第7回 理事・幹部職員 定期学習会  
うつのみや食育フェア実行委員会
- 19 日 とちぎ未来クラブ総会
- 20 日 消費者のつどい
- 22 日 NPO 法人とちぎ消費生活サポートネット総会  
認定特定 NPO 法人とちぎボランティアネットワーク総会
- 24 日 第7回定例理事会、第6次中期計画策定委員会
- 28 日 いわき市四倉仮設住宅でのお茶会、こらぼワーク総会
- 29 日 認定特定非営利活動法人星の家総会
- 30 日 NPO 法人とちぎ消費者リンク設立準備会
- 31 日 とちぎ消費者ネットワーク幹事会、栃木県くらし安全安心課との意見交換会

### 【5月度の振り返り】

#### ◇機関運営

- 06 日 第7回常務理事会
- 24 日 第7回定例理事会、第6次中期計画策定委員会

#### ◇行政関係

##### ・懇談会・審議会への参加

- 13 日 第1回とちぎ地産地消県民運動実行委員会
- 17 日 とちぎの元気な森づくり県民会議
- 19 日 とちぎ未来クラブ総会

##### ・その他行政関係

- 10 日 消費者月間 街頭啓発活動
- 15 日 フェスタ my うつのみや
- 20 日 消費者のつどい

#### ◇ネットワーク活動

- 11 日 消費者月間街頭啓発活動
- 12 日 とちぎ食の安全ネットワーク全体会
- 31 日 とちぎ消費者ネットワーク幹事会
- 31 日 栃木県くらし安全安心課との意見交換会

#### ◇県連学習会

- 18 日 第7回 理事・幹部職員 定期学習会

#### ◇被災者支援・防災

- 10 日 平成28年度栃木県・壬生町防災図上訓練
- 11 日 BCP セミナーに参加
- 12 日 栃木県総合防災訓練第1回全体会議
- 28 日 いわき市四倉仮設住宅でのお茶会

#### ◇その他

- 22 日 NPO 法人とちぎ消費生活サポートネット総会
- " 認定 NPO 法人とちぎボランティアネットワーク総会
- 28 日 こらぼワーク総会
- 29 日 認定特定非営利活動法人星の家総会
- 30 日 NPO 法人とちぎ消費者リンク設立準備会

以上

## 県連活動

- 5月6日(火)、第7回定例常務理事会を開催しました。  
議題は、活動報告と次月以降の取り組みの件、理事会付議事項として第47回通常総代会議案の件、総会運営の件、栃木県県民生活部くらし安全安心課との意見交換会の件等でした。議案は全て確認されました。
- 5月24日(火)、第7回定例理事会を開催しました。  
報告承認事項として、月度報告、第6次中期計画策定委員会報告、第47回通常総会代議員の広告、NPO法人とちぎ消費者リンク加入の件、協議決定事項として、次月度以降の取り組みの件、第47回総会議案と当日運営の確認等を行いました。今年度の議案は、1号議案「2015年度事業報告・決算報告・剰余金処分案承認の件及び監査報告」 2号議案「2016年度事業計画及び予算決定の件」 3号議案「第5次中期計のまとめと第6次中期計画設定の件」 4号議案「役員選任の件」(理事16名・監事2名の18名) 5号議案「役員(理事、監事)報酬枠承認の件」の5議案です。報告事項として、監査報告、生協検査の動向、総代会までのスケジュール、役員推薦委員の報告と、会員からの事業報告、日生協から熊本地震の支援報告などがありました。議案は全て確認されました。
- 5月24日(火)、第6次中期計画策定委員会を開催しました。  
第6次中期計画の確認を行いました。

## 2. 県連学習会

- 5月18日(水)、第7回 理事・幹部職員定期学習会を開催しました。参加者37名でした。



●たかはし・あきひこ氏

1985年自治医大卒。病院とへき地の診療所、老人保健施設で勤務。2001年、研修のために米ニューヨーク市内に滞在中、アメリカ同時多発テロ事件に遭遇し、避難中に「無事帰国できたら、やりたいと思っていたことをやろう」と決心。翌年、以前から志していた小児の在宅医療を中心とする診療所「ひばりクリニック」を栃木県宇都宮市に開業。08年には重症障害児者レスパイトケア施設「うりずん」を併設した。その活動が高く評価され、14年「第10回ヘルシー・ソサエティ賞」、15年「日本医師会赤ひげ大賞」などを受賞している。

演題：「小児の在宅医療と地域ケア～子どもと家族の暮らしに寄り添う～」

講師：認定NPO法人うりずん理事長 高橋 昭彦 氏(ひばりクリニック医院長)

学習会では、レスパイトケア、在宅医療のあり方、行政の仕組み等の知識に加え、ひと時も気を休めることができない、障がい児・者を看護する親御さんの暮らしや、我慢する事が日常となり、限界まで頑張ってしまうがちなご兄弟の気持ちについてなどもお話しいただき、心身ともに支援が必要とされる現実が良く理解できました。また、必要とされる仕組みができるのを待つのではなく、自ら働きかけて形にしていく、高橋先生の困難をいとわない生き方そのものにも参加者は感銘を受けていました。

人を人として深く想う姿勢、寄り添う医療の在り方に、心を動かされる学習会となりました。

### 医学界新聞より

- ・ 医療ケアの必要な重症な子どもたちの在宅医療の状況が、高橋先生のお話で理解することができました。
- ・ 小児の在宅医療では、単に一人の子どもだけを看るのではなく、そのご家族の心のケアまで看ることで医療が成り立つということに感動しました。
- ・ 吸引が必要なお子さんがいるために、外出、他の子への関わり、仕事もできない親御さんが存在することを、「うりずん」の関わりがなければ、社会で認知されることもなかったと思います。
- ・ 話を聞かないと、本当に現状が分からないと思いました。
- ・ 考え、行動していくために、知らなくてはならないことが多くあると、毎回学習会から感じている状況です。
- ・ 制度が確立されず、収入を安定させることも困難な事業を築いてこられた高橋先生は素晴らしいと思います。
- ・ 再診の診療報酬が貰えないにも関わらず、うりずんのような居場所を創れる志のある高橋先生のお話を受け、自分には何ができるのか考えました。

〈参加者アンケートより〉

### 3. 行政関係

#### ◇行政関係 <懇談会・審議会への参加>

- 5月13日(金)、平成28年度第1回とちぎ地産地消県民運動実行委員会に出席しました。
- 5月17日(火)、とちぎの元気な森づくり県民会議に出席しました。

#### ◇行政関係 <その他>

- 5月10日(火)街頭啓発活動に協力、5月20日(金)消費者のつどいに参加しました。

毎年5月を「消費者月間」とし、消費者、事業者、行政が一体となって消費者問題に関する啓発等を行っています。

##### <街頭啓発活動>

栃木県、宇都宮市と生協連17名を含む約30名で、JR宇都宮駅構内を通行する方々に、消費者被害に気を付けるよう声をかけながら、啓発チラシ等の入ったバッグをお渡ししました。(写真)



##### <消費者のつどい>

○講演、消費生活功労者等の表彰、消費者団体による活動発表が行われました。

講演:だまされる心の法則 ～心理学からみる詐欺・悪質商法の予防対策～

講師:立正大学 心理学部 対人・社会心理学科教授 西田 公昭 氏

○消費者団体による活動発表

寸劇「還付金詐欺」栃木県消費生活リーダー連絡協議会足利支部会

発表「平成27年度消費生活実態調査を振り返る」栃木県市町村消費者団体連絡協議会

- 5月18日(水)、うつのみや食育フェア実行委員会に出席しました。

「第11回うつのみや食育フェア～宮っこ 食べっこ 元気っこ～」が、2016年10月2日(日)に開催されることとなりました。

食育フェア、開催目的
「市民が生涯にわたって健全な心身を培い、豊かな人間性を育むため、家庭、学校、地域、企業など多様な取り組み主体と連携し、食に関する知識の普及と体験の機会を手協することで、市民に食市区の重要性について啓発する。

### 4. その他

- 5月12日(木)、栃木放送番組審査会に出席しました。
- 5月22日(日)、特定非営利活動法人とちぎ消費生活サポートネットの総会に参加しました。  
とちぎ消費者ネットワークのメンバーでもある、消費者問題を専門とする団体で、会員数は88名、活動を開始して12年目となりました。総会の後、適格消費者団体を目指す団体「とちぎ消費者リンク」の代表・山口弁護士より、栃木県での適格消費者団体設立の必要性等についてお話しがありました。
- 5月19日(木)、とちぎ未来クラブ総会に出席しました。
- 5月22日(日)、認定特定NPO法人とちぎボランティアネットワーク総会に出席しました。
- 5月28日(土)、こらぼワーク総会に出席しました。
- 5月30日(日)、栃木県生協連として会員となっている「認定NPO法人青少年の自立を支える会」の定期総会に出席しました。

## ネットワーク活動

### 1. とちぎ食の安全ネットワーク

- 5月12日(木)、第1回全体会を開催しました。TPPについての学習会を開催し、60名が参加しました。

講師:NPO 法人 アジア太平洋資料センター(PARC) 事務局長 内田聖子氏

演題:TPPで私たちの暮らしはどうなる?—農業・食の安心・安全・医療を中心に—

TPPでは、農産品の関税だけでなく、投資や金融、サービス貿易全般、食の安心・安全に関わること、さらには国有企業や電子商取引など、これまで貿易協定になかった広い分野が対象となり、様々な問題が指摘されています。昨年10月に「大筋合意」をした後、11月に5000ページにもものぼるTPP暫定協定文が公開されました(日本政府による協定文の仮訳は一部のみ2016年1月7日発表)。PARCでは、英文の条文テキストを分析し、その内容をもとに、私たちの暮らしにどのような影響があるのかをお話しいただきました。



### 2. とちぎ消費者ネットワーク

- 5月31日(火)、2016年度第二回幹事会を開催しました。

冒頭に、毎年行っている「栃木県消費者行政推進室との意見交換会」を開催しました。

県からは、1. 栃木県における消費者行政の取り組みについて/2. 栃木消費生活センターの概要/3. どこに住んでいても相談を受けられる体制づくり(市町での消費生活相談体制、支援、具体的取り組みなど)/4. 平成26年度消費生活相談について(件数、内容、特徴的なことなど)/5. 消費生活センターの事業概要/栃木県消費者基本計画の概要について

以上報告があり、質疑応答を行いました。

その他幹事会の議題として、参加団体を対象に行った「消費者トラブルアンケート」の集計結果報告、今年度の消費者カレッジ進捗状況、会員の報告などを行いました。

消費者トラブルアンケート概要 (内容抜粋)	
回答者 2,334名(男性32%女性68・10代~70代以上) 設問は以下を含む全8問	
Q. あなたやご家族がここ3年くらいに、購入した商品やサービスに不満、不具合・故障、ケガ、体調を壊した、悪質商法による契約被害などの経験をしたことがありますか。または、遭いそうになったことはありますか?	
被害に遭った	126名(5.5%)
被害に遭いそうになった	97名(4.2%)
被害に遭っていない	2,063名(90.2%)
遭った、または遭いそうになったのは	本人133名(62.4%) 家族80名(37.6%) うち、男性36名(35.3%) 女性66名(64.7%)
上記の年代、多い順	①70歳以上34% ②50歳代20% ③60歳代15%
消費者被害の内容、多い順	①訪問販売(42%) ②通信販売(17%) ③電話勧誘(15%) ④インターネット関連(11%…増加傾向) 以下、マルチ、金融(増加傾向)、訪問購入等
平均被害額	329,286円 (高額被害では、1,200,000円、500,000円という記入もありました)
消費生活センターを知っていますか?	知らない…42% 知っている…58%
消費者ホットラインを知っていますか?	知らない…88% 知っている…12%
※消費者ホットライン…3桁の電話番号「188(いやや!)」 全国共通の電話番号で、地方公共団体が設置している身近な消費生活相談窓口を御案内します。消費生活相談でどこに相談してよいか分からない場合には、一人で悩まずに消費者ホットラインを御利用下さい。	

## 被災者支援活動、防災

### 1. 東日本大震災、福島第一原事故避難者支援

- 5月28日(土)、いわき市四倉仮設住宅でのお茶会を開催しました。

参加者：参加者9名 スタッフ10名 合計19名  
メニュー…わかめご飯、高菜ご飯、トマトサラダ、きゅうりの漬物、水菜とたらこの和え物、青菜の辛し和え、揚げ野菜の南蛮酢着け、落の煮物、こんにゃくの煮物、リンゴのケーキ、杏仁豆腐、スイカ など  
手芸…フェルトと布地を貼り合わせて作るトレイ

来年3月の仮設閉鎖に向けて、地域では着々と自宅に戻れるよう準備が進んでいますが、せっかくここでできた絆は、地域に帰るとバラバラになってしまいます。原発事故前の住人もまばらになった町に戻った時、どのような暮らしが待っているのか。お茶会も4年を超え、すっかり顔見知りになった皆さんから不安が伝わってきます。

一緒に手芸で手を動かしながら、「足腰が痛いけど、医者に行くのは大変だから、湿布を貼ると治ったような気がしてくる」「この間の暑い日に、くらくらして」などと体調のことも話題にのぼります。「部屋にいても1人だし、おしゃべりするためにここに来るんだよ」「ここからもうどこにも行きたくないよな」などの会話や、皆さん本当におしゃべりを楽しみにされています。最後に「今まで作った手芸の作品は、部屋に飾ってニコニコと眺めているよ」「今日も楽しかったよ」と言っただけ、ほっとした気持ちになりました。



次回のお茶会は7月2日(土)です。

- 5月5日(金)、被災地の情報発信

みやぎ生協さんからの情報「3.11を忘れない～被災地のいま～」として、第33回「～ひとの復興～心配なのは次のステップが見えない人たち」をホームページにアップロードしました。

### 2. 防災の取り組み

- 5月12日(木)、栃木県総合防災訓練第1回全体会議に出席しました。

毎年、県と市町の1つが順番で共に行っている総合防災訓練は、今年度はさくら市と共催で、8月28日(日)に開催されることとなりました。

- 5月10日(火)、平成28年度栃木県・壬生町防災図上総合訓練調整会議に参加しました。

2014年度より、河川氾濫・土木災害等の発生を想定して実施されている訓練ですが、今年度より実際に緊急物資の搬送訓練を行うこととなり、生協連に参加の依頼がありました。

8月に壬生町で実際に訓練を行う予定です。

- 5月11日(水)、BCP策定セミナーに参加しました。

- 5月11日(水)、とちぎボランティアネットワークさんが週に1回開催している「熊本地震ボランティア報告会」に参加しました。実際に被災地で活動をされている方より、その現状と支援の在り方について報告がありました。生協連では、熊本地震募金の口座(労金さんのご配慮により振り込み手数料無料)を開設し、会員生協等からの募金の受付を行っています。

2016年6月度 活動予定

6 月	2 日	第8回 理事・幹部職員定期学習会
	3 日	宇都宮市職員生活協同組合総代会
	8 日	平成 28 年度栃木県・壬生町防災図上訓練
	9 日	とちぎ食の安全ネットワーク世話人会・栃木放送番組審議会
	10 日	栃木県労働者消費生活協同組合総代会
	13 日	第一回くらし部会
	14 日	とちぎコープ生活協同組合総代会
	14 日	生活協同組合パルシステム群馬総代会
	15 日	生活クラブ生活協同組合総代会
	15 日	生活協同組合パルシステム茨城総代会
	17 日	日本生活協同組合連合会総会
	18 日	よつ葉生活協同組合総代会
	20 日	弁護士 伊藤真氏「憲法・立憲主義」学習会 「今、改めて憲法を考える～立憲主義・平和主義・民主主義をとりもどすために～」
	22 日	中央労働金庫栃木県本部総代会
	23 日	栃木県学校生活協同組合総代会
	24 日	栃木県職員生活協同組合総代会
	26 日	栃木保健医療生活協同組合総代会
28 日	栃木県生活協同組合連合会・第47回通常総会	
7月	29 日	栃木県労働者共済生活協同組合(全労済)総会